

# ★ 檀家さんに聞く



佐川町竹ノ倉集落の奥に、国道からは見えない桜の名所があることをご存知でしょうか？

廣瀬公園と名付けられたその場所には、100本以上の桜とたくさんの種類の花木が、野鳥たちの渡会に蕾を揺らしながら、今年も穏やかな春を向かえつつあります。

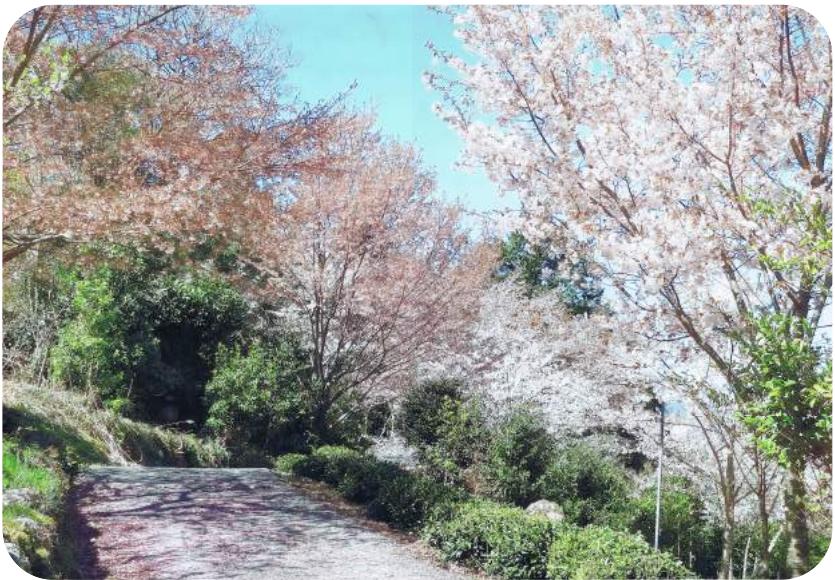
長竹竹ノ倉在住の  
廣瀬義勝さん



予約をすれば無償で貸してくれる宴会小屋。  
電気も来ています。(撮影時は瓦の工事中)



「小屋から見よったら、桜の密を求めてメジロとシジュウガラが一緒になつてやって来てねえ、木から木へ移って行くのをのんびり眺めたりするのも良いもんよ・・・。」



撮影 大山征彦さん

坊 小屋を直しますか？

廣 それこそ昨日、瓦の見積もりに来てもうちょっと。もう花見時が近づいてきたき、へんしも早よう仕上げないかん。

坊 そもそも、どうしてここを公園にしようと思うたがですか？

廣 大昔はここはこんなに開けてなかつて、木が茂つて岩がゴロゴロしたところやつた。ワシが小学生の頃、今小屋が建つちゅう場所の地面が一枚岩になつちよつて、そこで姉らあと一緒に御弁当を食べたことがずっといい思い出やつた。

廣 それに子供の時から自然の中で庭を造つたりするのがうんと好きやつたわね。それでいろいろ理想があつたけんど若い時は生活に追われゆうしすぐにはできんかった。けんどう余裕ができるからユンボで道をつけてもうたり、自分で石垣ををついたりしてちょこちょこ広げていつたがよ。

坊 見たところ桜もいろんな種類を植えてますねえ？

廣 ヨウコウ、カイドウ、ヒヨウタン、ソメイヨシノ、いろんなのがあるで。造園やさんに「儂よりよう

知つちゅうのう！」って言われる（笑）。

坊 こればあ広かつたら草刈りが大変でしょう？

廣 草刈りはぞんがい大変やね、ワシももうよう刈らんたき専ら孫にやってもらひゆう。今は口と金を出すばあやけんど、それでも家族が嫌な顔せずに手伝うてくれるき助かっちゅう。

坊 これから計画はありますか？

廣 実は新たに2間、3間の東屋を建てとうて資材を干して乾かしゆがやけんど、どうにも資金不足で行き詰まつちゅう（笑）。

坊 でもちょっとずつやるのも良いもんですよね。

廣 それがもう年がいったら貯まらんわねえ（笑）。若い時は何とか融通が利いてヘソクリしていきよつたけんど・・・。それにワシももうあっち向いて行きゆう身やき、今やらにやあとは思うけど・・・、なかなか踏ん切りがつかん。

坊 来年の春にはできたらえいですねえ。

廣 来年の春ち、今年の春にやつちよかんかつたらワシやもう生きておれんきに（笑）  
そりあえらい急ピッチですねえ！（笑）



この道の両側がピンクに色付くのは  
3月下旬から4月初旬です。（多分）



信号機から徒歩で15分程度  
簡易トイレ有  
貴屋さん  
義勝さん宅  
信号機